



Dennis Kucinich

<http://www.kucinich.us/>

出演者プロフィール（出演順）

池邊幸恵：広島の子供育ち。元大阪芸大講師。中国音楽コンクールで金賞・神戸文化振興財団賞等。現在はピアノのかたわら「庶民のネットワーク」を主宰し、「平和への結集をめざす市民の風」の呼びかけ人として、東奔西走している。

きくちゆみ：12歳でフルートを始める。911事件をきっかけにグローバルピースキャンペーンを立ち上げ、『戦争中毒』『テロリストは誰?』『911 ボーイングを捜せ』などを日本に紹介。東京平和映画祭、平和省プロジェクト、平和への結集を推進する元気ママ。

ZAKI：半農半漁の自給自足シンガーソングライター、作編曲家種族：自然バカ族（音楽バカ族）次に転生するならイルカに生まれ変わりたい。

いいじま∞じゅん：音楽活動家。打楽器・吹奏楽を高田亮氏に、地球規模問題政策を藤井美文、倉阪秀史、上村雄彦の各氏に師事。現在、「分野を越えた、人と人を繋ぐネットワーク」者として活躍中。TOSProject 代表 (<http://junurubu.exblog.jp/>)

森田玄：フォークシンガー。学生時代「ニューフロンティアーズ」で、米国では「イースト」でデビュー。自給のための農業の傍ら、パートナーのきくちゆみと共に平和、環境、健康をテーマに翻訳や著作活動をする。著書に『自然派生活のすすめ：ハーモニクスライフ』

瀬戸龍介：「ニューフロンティアーズ」「イースト」を経て、ソロ活動。昨年 CD『水の詩』を娘の花世さんとリリースし、著書『新しき旅立ち』を発表、シアトルと東京を拠点に活動。

和水 Kazumi：2005年1月、心眼ソングライターとして活動開始。現在、日本各地の聖地を巡礼しながら歌を奉納。心がほっとするような歌作りを目指している。

このコンサートの収益は国際平和省会議、および日本での平和省プロジェクトのために使われます。

今、アメリカでも 平和省法案が議会に！

平和省法案を米国議会に提出したデニス・クシニッチ下院議員（民主党／オハイオ州）は、この法案を提出する際に、言いました。

『 議長、私たちは心の奥底で知っています。恐れが私たちを暴力に導くこと、暴力が戦争に導くこと、戦争がすべての破壊に導くことを。しかも私たちは恐れを欲していません、暴力も戦争も欲していません。平和が欲しいだけなのです。私たちは平和を欲するあまりそのためには何でもしようと思っと思っています。それで安心のために軍備に予算の半分も使っているのです。』

こんな暴力による平和維持など続かないことも知っています。そのやりかたでは私たちの子どもたちに未来を与えることができないことも知っています。

ですから今日、「平和と非暴力」省の設立法案3760を提出して新しい出発にします。これは、絶望ではなく勇気と希望を選択するという数十人の議員たちの宣言です。私たちは新しいアメリカと新しい世界を創ろうと宣言するのです。』

さあ、平和憲法を持つ国にふさわしい平和省を日本にも創りましょう！ あなたの地域でも平和省プロジェクトを立ち上げてみませんか？

